

ほわあ……♡プロデューサーさん♡
営業のお仕事中なのに……♡

おちんちんさん♡
こんなに元気にしちゃったんですか……♡

むにゅ
ぎゅん
ぎゅん
にぎゅ

さっき私がわんちゃんをよしよししてた時
プロデューサーさんずっと見てましたよね……♡

背中を優しく撫でる私の手つき……♡
おちんちんさんも撫でられたかったですよね……♡

ふふっ想像しただけでこんなにおつきんしちゃうなんて……
プロデューサーさんはえっちな動物さんですね……♡

私の手が動くたびにここがビクッて反応してたの
ちゃんと気づいてましたよ……♡



ここ営業先のお手洗いですよ……？
バシたら大変なことになっちゃいます……♡

でも お顔真っ赤にして ハアハアして……♡

くすくす

もう我慢できないんですね……♡

びん びん

プロデューサーさんの顔……♡可愛いです……♡
私にシッコシッコされて興奮しちゃったんですね……♡

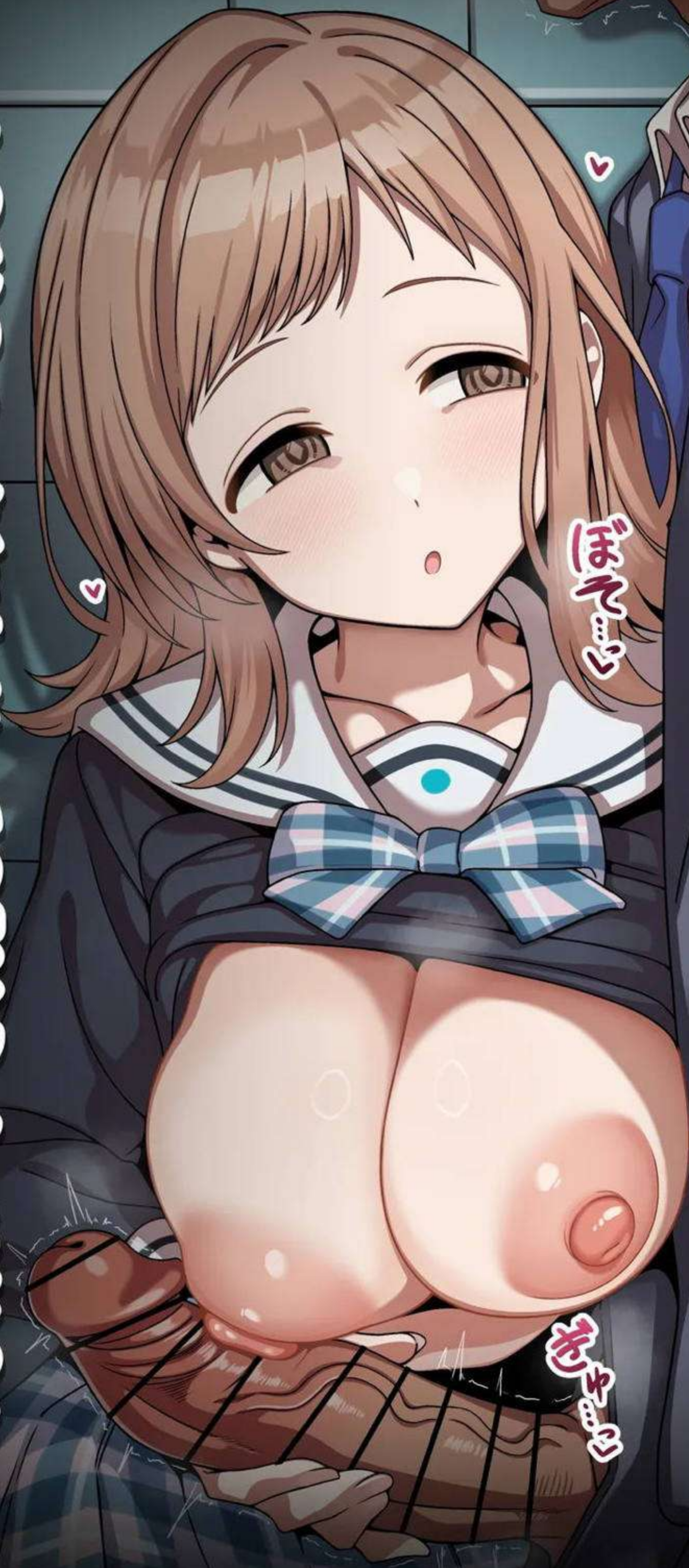
仕方ないですね……♡

おちんちんさんが可哀想だから
私が特別に可愛がってあげます……♡

ぽてぽて

ぎゅぎゅ

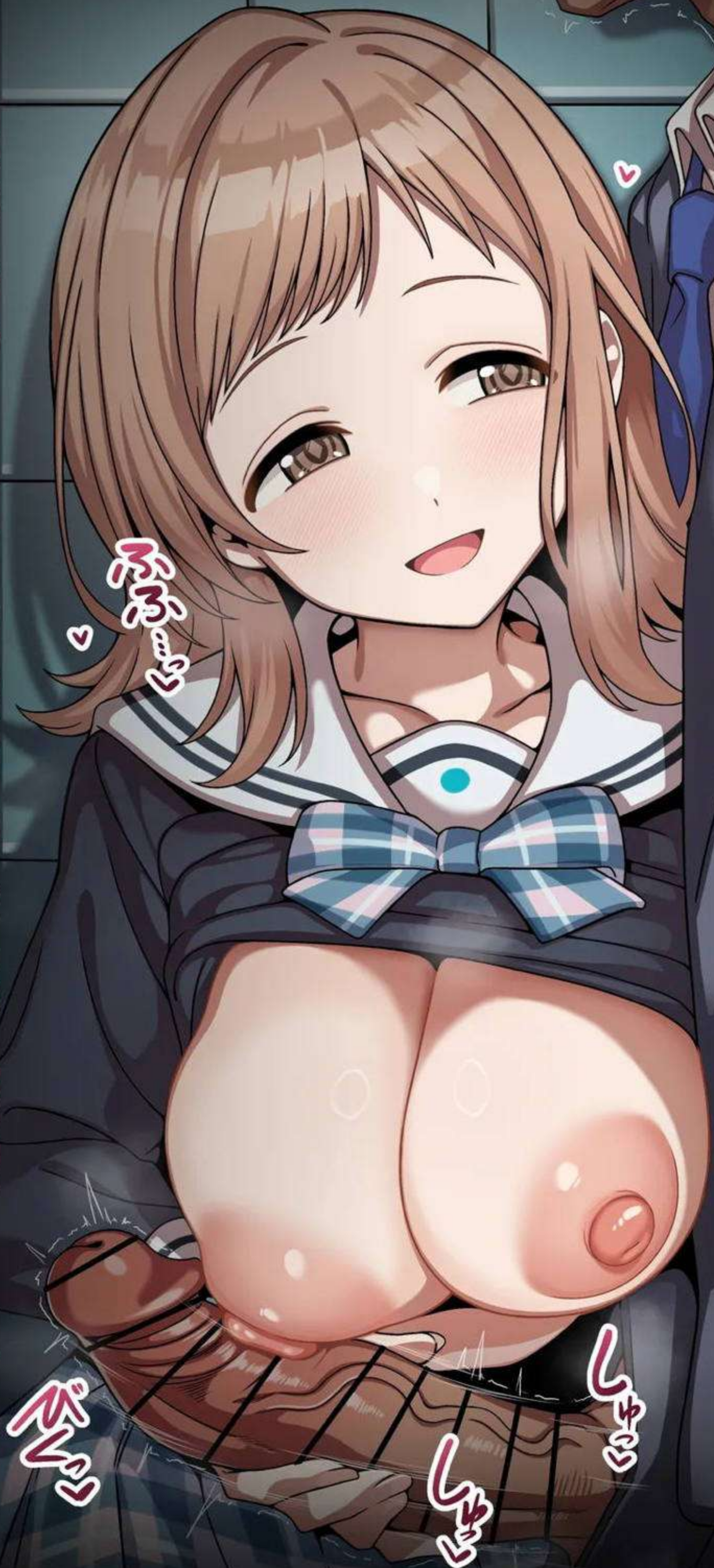
その代わり今だけは私の「ペット」になって
なすがままにされてくださいな……♡



ほら力抜いて……優しくしてあげますから……♡
根本から先っぽまで……よしよし……♡

我慢しないでいいですよ……人間のお仕事なんて忘れて
ただの動物さんみたいに気持ちよくなってください……♡

私の手でPさんの溜め込んだ欲望……♡
ぜーんぶ引きずり出してあげますね……♡



ほわっ……♡嬉しそうにビクッてしまった……♡
ふふPさんってば本当に私に弱いんですね……♡



めはっ♡

ぐんっ♡

ぐんぐん♡

アイドルにこんなことさせて……♡
罪悪感と気持ちよさで頭おかしくなっちゃいますね……♡

んっ……♡よしよし子ですね……♡
撫でるだけでこんなに硬くなつて……♡

竿にそつてシツシツつて指を這わせると
喜んでピクピクしてます……♡

ほわっ♡

♡♡

おちんちんさんも私に撫でられて嬉しそう……♡
さっきのわんちゃんみたいです……♡

ずっ♡

すっ♡

ぐっ♡

ほら 見てください……♡

先っぽから透明なよだれがとろーって溢れてますよ……♡
私の手が動くたびに腰が勝手に浮いちゃってふふっ……♡

くすっ

ぐんぐん

ずちゅい

くちゅ

いっしょに

口では「ダメ」って言いながら……♡
おちんちんさんは正直にもっとなで求めますよ……♡

ほわあ♥ すっごいビクビク暴れてます……♥
もう限界なんですか……? ♥

いい子のおちんちんさん♥
ちゃんとおトイレできるかな……♥

ちゃんと狙って外さず……♥
ぜーんぶ出し切ってください……♥

グ
グ
グ

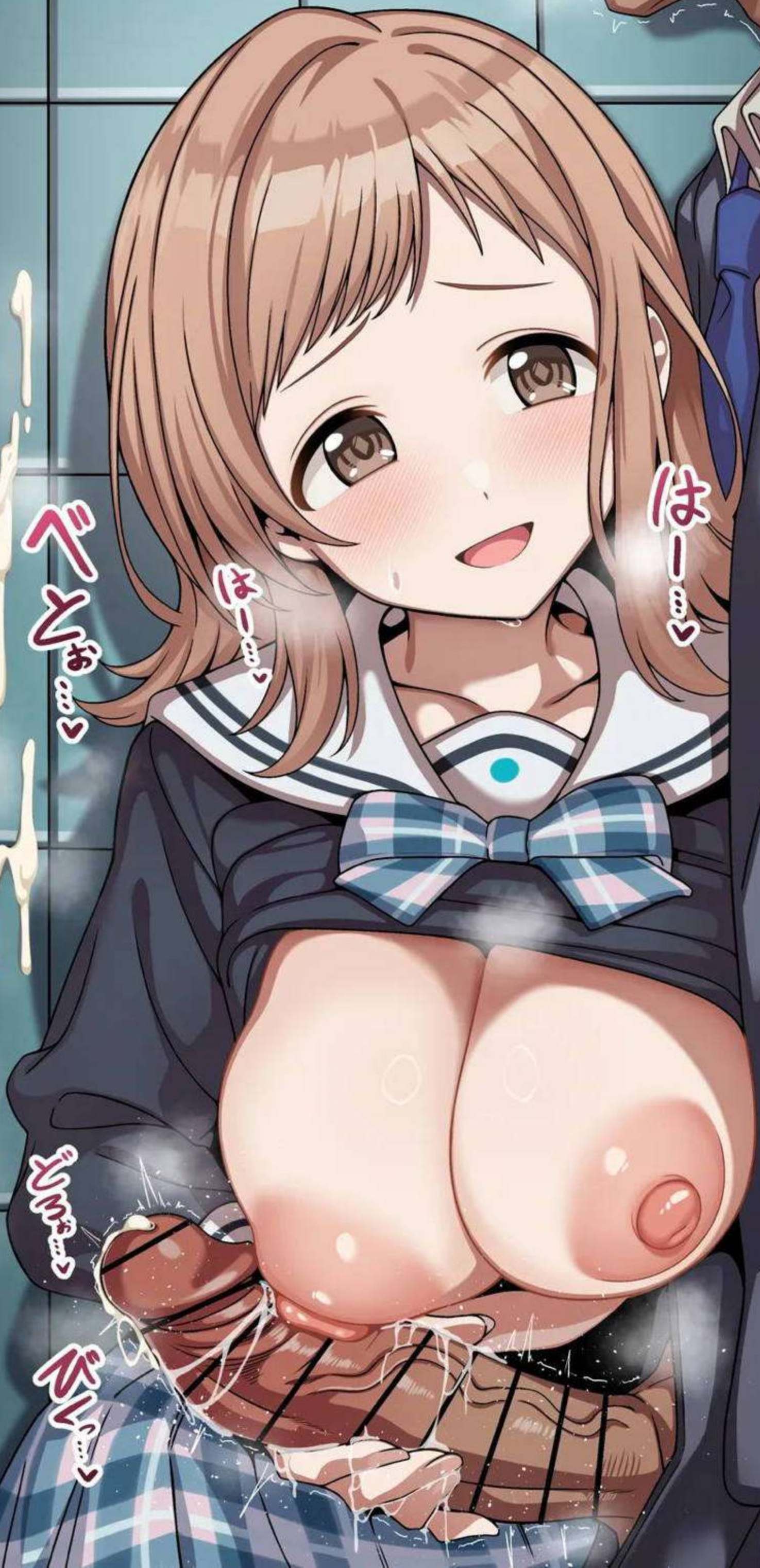
ず
ず
ず

ず
ず
ず

グ
グ
グ



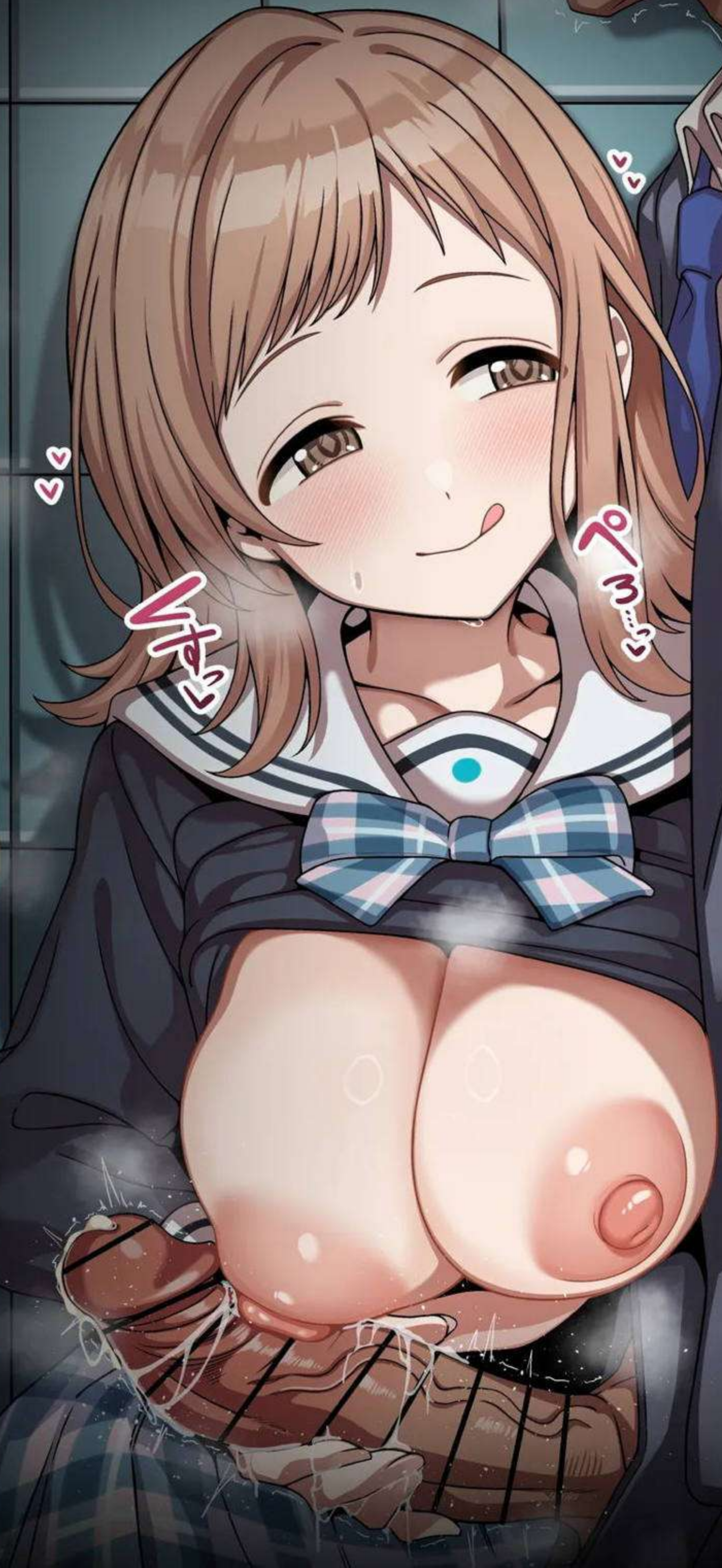
ほわあ……♡ はみ出して壁の上の方まで飛んで……♡
壁一面プロデューサーさんの精液でダラダラです……♡
狙いもついたらなぐらいつく興奮しちゃうなんて……♡



♡すっ♡ とつても可愛いぞ……♡

ふふっ……♡汚しちゃった壁……♡
プロデューサーさんが自分でお掃除してくださいな……♡

これから動物さんを見るたびに……♡
私のこの手とこの快感を思い出しちゃいますね……♡



次のお仕事の時もムラムラしたと言ってください……♡
またこっつそりよしよししてあげますから……♡ね♡























